

## 本書の特色

この本は、中学3年生の冬休みまでの学習内容を中心に構成されたテキストです。

各課の基本構成は、最初の2ページで重要なポイントを押さえ、次の「演習問題B」で実力を定着させる…という流れになっています。また、語句も読解分野と並行して学習できます。一課に一枚の別冊確認テストがついています。各課の理解度チェックに役立ててください。

講習準備テストを使用することで、講習を受ける前の実力をチェックすることができます。最後には、総合確認テストで学習の成果を確認しましょう。

## 本書の使い方

● **学習のねらい**……各課で習得すべき学習内容が示されています。

● **演習問題A**……その課の基本的な問題を取りあげています。

● **演習問題B**……「演習問題A」で学習した内容をもう一度確かめるための問題です。ややむずかしい問題も取りあげています。

● **漢字のトレーニング**……高校入試で頻出の漢字から出題しています。

● **語句問題**……読解問題が一課終わったら、語句問題も一課取り組んでもう一つのことを想定しています。

● **入試対策コーナー**……入試でミスが出やすいポイントを確認できます。得点アップにつなげましょう。

● **入試直前テスト**……本書の総まとめのテストです。

● **※思考力問題**……「演習問題A・B」、「入試直前テスト」の思考力問題には◎をつけています。

● **※読解以外の単元**……「ポイント」「演習問題A」を通して重要事項を押さえ、「演習問題B」でさらに理解を深めましょう。

## もくじ

## 国語中3

1	説明的文章(1)	2
2	説明的文章(2)	6
3	小説文	10
4	随筆文	14
5	古典	18
6	詩歌 <small>しうた</small>	22
7	情報・作文	26
8	文法	30
《語句問題》		
1	熟語の演習(1)	34
2	熟語の演習(2)	34
3	慣用表現の演習(1)	35
4	慣用表現の演習(2)	35
5	ことわざ・故事成語の演習(1)	36
6	ことわざ・故事成語の演習(2)	36
7	言葉の演習(1)	37
8	言葉の演習(2)	37
	入試対策コーナー	38
	入試直前テスト1・2	42

## ポイント

資料を用いた問題の種類は、主に以下の三つである。

## 1 会話文型

会話、特に話し合いの形で出題される。

## 【読み取りのポイント】

① 発言者の立場（司会や提案者など）と、発言の意図（提案・質問・応答・意見など）を捉える。

② 発言者がどのような点に対し、どのような立場で、どのような根拠をもって、どのような内容の発言をしているのかを整理する。

## 2 プレゼンテーション型

計画や情報の発信のために提示された資料を用いて出題される。その資料をもとにした話し合いや発表などが合わせて書かれることもある。

## 【読み取りのポイント】

① 資料が作成された意図・工夫を読み取る。

② 資料を推敲する際には、資料が正確な情報に基づいているか、説得力をもったものか、作成の意図をきちんと反映したものであるかに注目する。

## 3 表・グラフ型

調査（アンケート）の結果をグラフ化したものを用いて出題される。調査結果を報告し、意見を述べる形をとっているものが多い。

## 【読み取りのポイント】

① グラフの数値を正確に読み取る。

② 報告にあたってそのグラフを用いた意図を明らかにし、報告の趣旨を捉える。

## 学習のねらい

- ・ 会話で示された情報を読み取り、内容を整理する。
- ・ 資料に示された意図や工夫を読み取る。
- ・ 資料と文章が示す情報や事実を正確に読み取る。

## 演習問題 A

1 次は、運動会でクラスの応援旗に使うスローガンについての話し合いです。この会話文を読んで、あとの問いに答えなさい。

〔松本〕 「応援旗のスローガンはどんなのがいいかな。中山さん、どう？」

〔中山〕 「はい。クラスの団結力をアピールしようよ。せっかく本番に向けて、全員で頑張っているんだし」

〔松本〕 「いいね！ それをどうやって表現したらいいかな」

〔吉川〕 「ぼつと見てわかりやすいものがいんじゃないかしら」

〔山野〕 「それなら、一文字を大きく入れて表現したらどうだろう。簡潔でいいと思うんだ」

〔中山〕 「ぼくたちは特にリレーの練習に力を入れているよね。それをスローガンかなにかで表せないかな」

〔松本〕 「他に意見のある人はいますか？……では、中山さんと山野さんから出た案をまとめたらどうかな？」

〔吉川〕 「賛成。最近、バトンパスも上達して、タイムも縮まったしね」

□ (1) 会話における松本さんの役割として適切でないものを次から選び、記号で答えなさい。

ア 意見をまとめている。      イ 問題点を指摘している。

ウ 話し合いを促している。      エ 全体に配慮している。

□ (2) この話し合いをもとに決まったスローガンとして最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。

ア 獅子奮迅      — 勝利の栄冠をつかめ —

イ パス ザ バトン      — 仲間と共に風を切れ —

ウ 結      — 駆け抜ける風のように —

エ 輝      — 優勝へ向かってジャンプ!! —

【ポスターの下書き】

Let's walk!

### 第3回 東山ウォーキング大会

1 昨年度の写真 ① 昨年度の写真 ② 昨年度の写真 ③

日時：10月20日（日） 雨天順延

2 =新コース設置！=

◎秋の訪れを感じよう！ 初級コース（10km） 11:30 受付開始 12:00 スタート	◎チャレンジ！ 上級コース（30km） 9:30 受付開始 10:00 スタート
--	---

3 集合場所：東山公園  
 持ち物：タオル・水筒（動きやすい服装）  
 （上級コース参加者は昼食持参）  
 参加費：無料

4 ウォーキングは、特別な道具も場所もいらない、気軽に無理なく続けられるスポーツです。□□□□。  
 みなさんも、美しい景色を見ながら、家族やウォーキング仲間との交流を深めませんか？  
 経験がなくても大歓迎です！

【メモ】

ウォーキング大会の概要

- ・日時：10月20日（日）
- ・場所：東山公園（受付～スタート）

<コース① 初級 10km・2時間>  
 東山公園→川原大池→いこいの森→東山公園

<コース② 上級 20km・5時間>  
 東山公園→西谷ダム→いこいの森→東山公園

- ・持ち物：タオル・水筒（動きやすい服装）
- ・参加費：無料
- ・ウォーキングの利点：  
 気軽・病気の予防・景色・交流
- ・未経験者：大歓迎

\* 前回の反省点  
 コースが長く、未経験者の参加が少なかった。  
 ウォーキングの利点がポスターで伝わらなかった。

② 南さんは、ウォーキング大会への参加を促すポスターを作成することにしました。次は、ポスターの作成にあたって準備した【メモ】と【ポスターの下書き】です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

- (1) 未経験者でも参加しやすいように、【ポスターの下書き】に工夫されている点として、適切でないものを次から一つ選び、記号で答えなさい。  
 ア 昨年度の写真を掲載し、大会の雰囲気視覚的に伝えている。  
 イ 新しく初級コースを設置したことを強調している。  
 ウ コースの簡単さを、誰にでもわかるように伝えている。  
 エ ウォーキングは気軽に始められることを説明している。
- (2) 【ポスターの下書き】の④は、【メモ】の「ウォーキングの利点」をもとに作成されています。□□□□にあてはまる言葉を、【メモ】を参考にして十五字以上二十字以内で書きなさい。
- |  |  |  |  |
|--|--|--|--|
|  |  |  |  |
|--|--|--|--|
- (3) 南さんは、予約が不要であることを【ポスターの下書き】に記載したほうがいいのではないかと考えました。その内容を掲載する最も適切な場所を、ポスター内の□□④の番号で答えなさい。
- (4) 【メモ】のコース①とコース②を【ポスターの下書き】にする際に出された意見として、適切でないものを次から一つ選び、記号で答えなさい。  
 ア 上級コースの距離は、もう少し延ばしたほうがよいと思う。  
 イ コースのスタート時間はずらしたほうが管理しやすいと思う。  
 ウ 各コースにキャッチフレーズを付けるとよいと思う。  
 エ ゴールした人から解散になることを伝えるとよいと思う。
- (5) 今回のポスター作成にあたって中心となる目的を、資料を手がかりにして書きなさい。

◆ 次は島田<sup>しまだ</sup>さんのグループが、総合的な学習の時間に、情報通信メディアの利用の現状について話し合いをしている様子です。【資料1】～【資料3】と【話し合いの一部】を読んで、あとの問いに答えなさい。

【資料2】世の中のできごとや動きについて信頼できる情報を得る(最も利用するメディア)

	全年代	十代
テレビ	55.9%	58.5%
ラジオ	1.1%	1.4%
新聞	16.7%	10.6%
雑誌	0.2%	0.0%
書籍	1.0%	1.4%
インターネット	24.0%	26.8%
その他	1.1%	1.4%

【資料3】趣味・娯楽に関する情報を得る(最も利用するメディア)

	全年代	十代
テレビ	19.9%	16.9%
ラジオ	0.5%	0.0%
新聞	1.4%	0.0%
雑誌	7.1%	2.1%
書籍	2.1%	0.7%
インターネット	65.6%	77.5%
その他	0.7%	0.0%
その種の情報は必要ない	2.7%	2.8%

【資料1】主なメディアの行為者率(平日)

	全年代	十代
テレビ(リアルタイム)視聴	81.6%	61.6%
テレビ(録画)視聴	19.9%	19.4%
ネット利用	85.5%	92.6%
新聞閲読	26.1%	2.1%
ラジオ聴取	7.2%	1.8%

行為者率…ある情報行動を行った人の比率。平日については調査日2日間の1日ごとに、ある情報行動を行った人の比率を求め、2日間の平均をとった数値である。

(令和元年度 総務省「情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査」をもとに作成)

【話し合いの一部】

(島田) 私たちのグループでは、十代のメディア利用の特徴について、資料をもとに話し合います。私たちのような世代の、他の世代と比べた利用の仕方の違いを押さえて、注意すべきことを考えていきましょう。では、まず、私たちがよく利用しているメディアや利用していないメディアについて見ていきたいと思っています。

(内村) それは【資料1】からわかります。まず、十代の結果だけを見たところ、行為者率が最も高い項目は、Aで、その数値はB%です。新聞閲読とラジオ聴取は5パーセント以下です。確かに、僕たちが新聞をしっかりと読んだり、ラジオを聞いたりする機会は少ないように思います。

(今井) 【資料1】について全年代と十代を比べ、テレビとインターネットの違いに注目しました。十代を全年代と比べてみると、C。

(西川) そうですね。今井さんの指摘したところに、十代の特徴があるように思います。

(伊藤) ここまでの結果から、十代は、インターネットの情報を、どのメディアよりも信頼しているように感じますね。

(平野) 【資料2】を見ると、伊藤さんの意見は、違うと思います。世の中のできごとや動きについて信頼できる情報を得るために利用するメディアの結果を見ると、全年代もそれほど変わりはないと思います。また、【資料2】を見ていて気になったのは、インターネットやテレビより割合が少ないのですが、新聞を信頼できる情報だとする人が、10%以上いることです。新聞をあまり利用しないけれど、利用者の割合に対して信頼している人は多めなのですね。(後略)

(1) A にあてはまる項目名を【資料1】から書き抜き、B にあてはまる数値を算用数字で書きなさい。

A [ ] B [ ]

(2) C にあてはまる最も適切な言葉を次から一つ選び、記号で答えなさい。

